

2026 年 10 月吉日

第 16 回がん新薬開発合同シンポジウム＋第 10 回医療機器開発シンポジウムのご案内

拝啓　紅葉の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当センターの事業にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国立がん研究センター東病院では、先端医療開発センターおよび橋渡し研究推進センターとの共催により、がん医薬品・医療機器の開発推進を目的としたシンポジウムを開催しております。このたび、「日本の『革新的創薬・技術イノベーション』を覚醒させる（AWAKENING）―世界を惹きつける『選ばれるプラットフォーム』」をテーマに、「第 16 回がん新薬開発合同シンポジウム＋第 10 回医療機器開発シンポジウム」を開催する運びとなりました。

つきましては、ご案内ポスターおよびチラシを同封いたしましたので、ご高覧のうえ、貴機関関係者の皆様へご周知賜りますようお願い申し上げます。また、ご関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひご参加いただけますと幸甚に存じます。

末筆ながら、皆様ならびに貴機関のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具

国立研究開発法人国立がん研究センター　東病院長　土井 俊彦
同、　理事/先端医療開発センター長/橋渡し研究推進センター長　土原 一哉

記

催事名：　第 16 回がん新薬開発合同シンポジウム＋第 10 回医療機器開発シンポジウム
日本の「革新的創薬・技術イノベーション」を覚醒させる（AWAKENING）
―― 世界を惹きつける「選ばれるプラットフォーム」

日　時：　2026 年 12 月 11 日（金曜日）10：00～16：30 予定

会　場：　東京コンベンションホール（東京メトロ 京橋駅直結、JR 東京駅徒歩 5 分）
＋ZOOM によるハイブリッド開催　　※オンデマンド配信はございません

申込方法：　公式サイト（ https://jointsympo.ncc.go.jp/ ）より
10 月 20 日から受付開始予定　[事前登録制]

参加費：　無料

お問合先：　シンポジウム事務局　souki-symposium@east.ncc.go.jp

NCCJ National Cancer Center Japan | 国立がん研究センター 東病院

NCCJ National Cancer Center Japan | 国立がん研究センター 先端医療開発センター

第16回 がん新薬開発合同シンポジウム
＋
第10回 医療機器開発シンポジウム

共 催：国立がん研究センター東病院
国立がん研究センター先端医療開発センター
国立がん研究センター橋渡し研究推進センター

協 賛：日本医療研究開発機構

令和8（2026）年

12月11日(金) 10:00-16:30

会場：東京コンベンションホール
東京スクエアガーデン 5F［東京メトロ 京橋駅直結、JR 東京駅徒歩5分］

日本の「革新的創薬・技術イノベーション」を
覚醒させる―
A W A K E N I N G

世界を惹きつける「選ばれるプラットフォーム」

開会の言葉 10：00~10：05
間野 博行　国立がん研究センター

基調講演 10：05~10：45
座長：土井 俊彦　国立がん研究センター東病院

日本成長戦略 創薬・先端医療分野の成功に向けて
松本 尚　内閣総理大臣補佐官・日本医科大学

ハイブリッド開催　事前登録制 参加費無料

会場でのリアル開催とライブ配信によるオンライン参加が可能なハイブリッド開催です。
10月20日から登録開始（予定）
参加登録フォームより「会場参加」「オンライン参加」を選択しお申込ください。

https://jointsympo.ncc.go.jp/

●「シーズ相談会」も開催
実用化を目指すシーズについての相談会を開催します。こちらも事前登録です。ご参加希望の方は、上記の登録フォームよりお申し込みください。

第1部 10：45~12：30
「先進的エコシステム連携のロードマップ」
座長：土原 一哉　国立がん研究センター

1 中之島クロスの挑戦
澤 芳樹　未来医療推進機構

2 柏の葉キャンパスにおけるエコシステム
土井 俊彦　国立がん研究センター東病院

3 英語口演 The Blueprint of Biomedical Science Parks: Shaping the Future of Taiwan's Biotechnology
Thomas Yuan　TFBS Bioscience, Inc.

4 英語口演 Rewire Innovation in Japan with AI
Raymond Chan　McKinsey & Company Japan

第2部 13：30~16：25
「創薬・医療機器領域のAI活用の最前線」

2-1 AIは新薬開発をどこまで変えるのか?
座長：久保木 恭利　国立がん研究センター東病院
青柳 吉博　国立がん研究センター東病院

1 Drug Discovery AI Factoryがもたらす新薬開発へのインパクトとオンコロジー領域での活用事例
豊柴 博義　株式会社FRONTEO

2 創薬研究を支えるAIの現在地と可能性
―GPT-Rosalindによる仮説形成とデータ解析
鶴野 瞬　OpenAI Japan合同会社

3 治験中のシグナルが規制判断を支える時代へ
―米国で始動したReal-Time Clinical Trialsと日本導入への展望
岩井 裕規　Paradigm Health

2-2 AIは臨床現場をどこまで変えるのか?
座長：矢野 友規　国立がん研究センター東病院
長谷川 寛　国立がん研究センター東病院

1 Computable Surgery
―手術のデジタル化のその先へ
竹下 修由　国立がん研究センター先端医療開発センター

2 医療情報の統合・活用がもたらすAI技術と診断ワークフローの可能性
荒木田 和正　キヤノン株式会社

3 マルチモダル病理AIと診断治療開発
石川 俊平　国立がん研究センター先端医療開発センター

閉会の言葉 16：25~16：30
伊藤 雅昭　国立がん研究センター東病院

内容・時間は一部変更になる場合があります。
最新のプログラムはウェブサイトでご確認ください。

NCCJ National Cancer Center Japan | 国立研究開発法人 国立がん研究センター

NCC SAP
National Cancer Center
Seed Acceleration Program

国立がん研究センター　Seed Acceleration Program (NCC SAP)

大学発医療系スタートアップ支援プログラム
「シーズ相談会」のご案内

2026 12.11 金
10:00-16:30

会場：東京コンベンションホール
小会議室 B
東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン5F

「第16回がん新薬開発合同シンポジウム
＋第10回医療機器開発シンポジウム」同時開催

大学発医療系スタートアップ支援プログラム
「サイエンスでがん医療の未来を創造する大学発医療系スタートアップ支援拠点」への応募に関する説明、相談

大学発医療系スタートアップ支援プログラム

募集区分

- **S0** 起業を目指す若手研究人材
- **S1** 起業を目指す課題
- **S2** 起業直後でVC等の民間 資金獲得を目指す課題



支援内容

シーズS0　若手育成 ①一般枠 ②優先枠	1,000万円/年程度 最長2年間	①プロジェクトマネージャーが起業に向けて伴奏支援する。 ②NCCが設定したテーマを用いたカンパニークリエーションを支援する。
シーズS1　起業前	3,000万円/年程度 最長3年間	起業する前に必要な、 ◆フィージビリティスタディの実施　◆人材の確保 などを支援する。
シーズS2　起業直後	1.5億円/年程度 最長2年間	起業直後、民間資金を獲得するまでの間、 ◆非臨床試験　◆経営人材の確保に必要な経費　◆KOLとのマッチング などを伴走支援する。

対象者

スタートアップを通じて実用化を
目指している アカデミア研究者の方

対象カテゴリー

- 医薬品
- 再生医療等製品
- 医療機器
- メドテック
- その他

相談会申し込み

詳細＆申し込みはこちら↓↓
https://jointsympo.ncc.go.jp/#seeds

問い合わせ　橋渡し研究支援機関　医療系スタートアップ支援拠点
国立がん研究センター 橋渡し研究推進センター
National Cancer Center Seed Acceleration Program（NCC SAP）
cpot_su@ml.res.ncc.go.jp